

## 【別紙】高知県商工会連合会 経営支援コーディネーター事業

### 1 事業の背景

現在高知県においては、25 商工会および6商工会議所が地域の小規模事業者などに対して経営改善普及事業を推進している。

各商工会等においては、金融、税務等の相談をはじめ様々な支援を実施しているが、平成 26 年度の小規模基本法制定を契機として、小規模事業者に対する支援策が充実強化されてきている。商工会等自らが経営発達支援計画を策定し、事業者に寄り添う伴走型の支援もその一つであり、その中で小規模事業者の経営戦略、経営計画策定への支援が求められている。

このような支援は各商工会等に所属する経営指導員等が担ってきているが、多種多様な経営形態・経営課題等に対応するためには、経営指導員等の支援能力の向上とともに支援体制の充実が不可欠である。

これまで経営指導員等の中小企業診断士資格取得に向けた支援や各種研修などにより商工会等職員の資質・支援能力の向上に努めてきたが、今後増加する経営計画策定等の支援をより確実なものとするために商工会・商工会議所と関係支援機関の連携構築や支援体制の重要性が高まっている。

### 2 事業内容

#### ① 目的

商工会、商工会議所の経営指導員が取り組む、地域の事業者の経営計画の策定・実行への支援活動をより確かなものとするため、必要に応じて金融機関や働き方改革推進支援センター、事業引継支援センター、移住促進・人材確保センター、県、市町村等の関係機関と連携した支援体制を構築する。

#### ② 配置場所

以下のブロックに各2名配置する。(計8名)

今回の募集は下表のうち安芸・香美ブロック(拠点：香美市商工会)の1名

ブロック	商工会・商工会議所名(担当市町村)	拠点
安芸・香美ブロック	室戸市商工会(室戸市)・安芸商工会議所(安芸市) 東洋町商工会(東洋町)・中芸地区商工会(田野町、安田町、北川村、奈半利町、馬路村)・芸西商工会(芸西村)・香南市商工会(香南市)・香美市商工会(香美市)	香美市商工会・中芸地区商工会
高知・嶺北・南国ブロック	南国市商工会(南国市)・土佐地区商工会(土佐町、大川村)・本山町商工会(本山町)・大豊町商工会(大豊町)・高知商工会議所(高知市(旧春野町を除く))・春野商工会(高知市(旧春野町))	高知商工会議所・南国市商工会
仁淀川・高幡ブロック	土佐市商工会(土佐市)・いの町商工会(いの町)・日高村商工会(日高村)・仁淀川町商工会(仁淀川町)・佐川町商工会(佐川町)・越知町商工会(越知町)・須崎商工会議所(須崎市)・中土佐町商工会(中土佐町) 津野町商工会(津野町)・梶原町商工会(梶原町) 四万十町商工会(四万十町)	須崎商工会議所・土佐市商工会

幡多ブック	中村商工会議所（四万十市（旧西土佐村を除く））・ 四万十市西土佐商工会（四万十市旧西土佐村）・ 黒潮町商工会（黒潮町）・宿毛商工会議所（宿毛市）・土佐清水商工会議所（土佐清水市）・三原村商工会（三原村）・大月町商工会（大月町）	中村商工会議所・宿毛商工会議所
-------	---	-----------------

### ③ 経営支援コーディネーターの業務内容

#### イ. 支援対象先の選定

経営支援コーディネーターは経営指導員とともに支援先の発掘のため、各商工会、商工会議所、金融機関（高知県信用保証協会含む）、地域本部、市町村等（以下、関係機関という。）へのヒアリングを適宜行う。

そして、そのヒアリング結果や事業者の経営計画策定・実行の緊急性、事業熟度等について、経営指導員と協議し、支援する事業者（以下、支援事業者という。）を決定する。

#### ロ. 支援方針決定

経営支援コーディネーターは支援事業者の経営課題を抽出し、経営指導員とともに支援方針を決定する。

#### ハ. 支援体制の構築

経営指導員が取り組む、地域の事業者の経営計画の策定・実行への支援活動をより確かなものとするため、必要に応じて金融機関や地域本部、働き方改革推進支援センター、事業引継支援センター、移住促進・人材確保センター、県、市町村等の関係機関と協力した支援体制を構築する。

経営支援コーディネーターは、支援事業者の経営情報や支援方針等を関係機関で共有し、支援事業者への適切な支援に結びつける。

#### ニ. 支援内容の進捗確認・評価・検証および改善策の検討、実行

経営支援コーディネーターは、経営計画策定一覧表を作成し、経営計画の進捗管理・評価・検証を実施する。必要に応じて経営計画の修正につなげる等 PDCA サイクルを確実に回していく。また経営計画実行段階で抽出された新たな課題についても、改善策を検討し実行支援につなげる。

#### ホ. コーディネーターミーティング

【主催】 県連

【参加者】 コーディネーター、スーパーバイザー、専門経営指導員、高知県経営支援課

【内容】 コーディネーター間で情報を共有し、評価、検証、改善を行う

- 県連及び県が、コーディネーターの活動の検証・評価を行う。
- コーディネーターが互いの取り組み状況を報告し合うとともに、参加者が意見交換を行い、今後の取り組みに活かす。
- 事例等を紹介し合うことで、自らの地域でも同様の事例があった場合の参考にする。

ハ. 地域連絡会議（年1回×4ブロック）

【主催】 経営支援コーディネーター

【参加者】 高知県経営支援課、地域本部、金融機関、保証協会、高知県商工会連合会、高知県商工会議所連合会、産業振興センター、働き方改革推進支援センター、事業引継支援センター、移住促進・人材確保センター

【内容】 経営計画の策定・実行に対する支援活動のPDCAを回す

- コーディネーターおよび経営指導員が活動内容を報告し、メンバーにより活動の成果を評価、検証する。
- 各商工会等が開催するセミナーなどへの参加を、各支援機関・金融機関の顧客に対して呼び掛けてもらうよう依頼する。
- 支援機関から取組みや事業者の情報などを収集し、今後の活動に活かす。
- 個別支援から浮かんできた地域課題を集約し事業化が可能かを検討する。

ト. 会議等への参加

- 経営計画策定支援連絡会議（年1回）

【主催】 高知県経営支援課

【参加者】 金融機関、保証協会、高知県商工会連合会、高知県商工会議所連合会、産業振興センター、高知県経営支援課

- 年1回程度開催予定
- 各地域のコーディネーターの活動報告、参加者による意見交換を行い、県施策に反映させる。

- 地域本部会議・ブロック会・フォローアップ会議

【主催】 地域本部

- 各地域の地域本部会議・ブロック会・フォローアップ会議に参加し、コーディネーターの活動報告や意見交換を行う。

チ. 事業者課題への対応

支援事業者への支援の実施において、関係機関等で対応でき、効果的であると判断される場合は、当該機関へ引き継ぐ。